

令和8年度（2026年度）
事業計画書

Ⅰ. 申請者の概要

団体名	堺商工会議所
代表者職・氏名	会頭 葛村 和正
所在地	〒591-8502 堺市北区長曽根町130番地23
担当者職・氏名	総務課長（管理担当）古川 千恵子
連絡先電話番号	072-258-5581
連絡先メールアドレス	scci2702@sakaicci.or.jp

事業名		クリエイター活用支援事業		事業番号	1
事業の概要	事業概要	地域の小規模事業者・中小企業が、クリエイターとの様々な交流を通じて、クリエイターを活用しての商品・サービス等の付加価値の向上を高めることを目指す。			
	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか) 企業ニーズ (内容・把握方法等)	【事業の目的】 中小企業・小規模事業者は優れた技術や商品を持ちながら、デザイン・発信力・ブランド構築の不足により市場で評価されにくい課題を抱えている。本事業では、デザイナー・映像制作者等のクリエイターとのマッチング交流会および専門家派遣を実施し、商品開発・販促・ブランディングを支援する。付加価値向上と価格競争からの脱却を図り、持続的な売上拡大と地域産業の魅力発信につなげることを目的とする。 【企業ニーズ】 中小企業・小規模事業者では人手・ノウハウ不足により「魅力の伝え方」が弱く、EC販売、SNS活用、パッケージデザイン、ロゴ・ブランド設計、動画販促などに課題を抱えている。一方、クリエイターへ依頼したいが費用感や選定方法が分からず踏み出せない企業が多い。そこで、安心して様々なクリエイターとの接点を持ちたい企業に対して、商工会議所が域内中小企業とクリエイターとのパイプ役となることが求められている。			
	支援する対象 (業種・事業所数等)	業種を問わず、クリエイターを活用して付加価値向上を目指す中小企業・小規模事業者 中小企業・小規模事業者のクリエイター			
これまでの取組状況 ※地域活性化事業からの振り替えて実施する事業の場合に記載すること。					
具体的な実施内容 ※いつ・どこで・何を・どのようにするのかを時系列順に明確に記載すること。 ※成果指標の実現に向けた取組が分かるように記載すること。		自社の広報ツールを探している中小企業・小規模事業者とクリエイターとのマッチング交流会を2回開催。希望企業にはデザイナー・映像制作者等のクリエイターを派遣し、Web ページ、商品パッケージ、ブランド設計、販促物制作、情報発信の伴走型支援を実施する。 【クリエイターとのマッチング交流会】2回程度開催（20社×2回） ●事業手法：人材交流型 ●実施時期：令和8年7月～ ●実施場所：堺商工会議所 会議室 ●実施内容：自社の広報や販路開拓等の課題解決に向け、地域クリエイターと中小企業・小規模事業者との交流機会を提供する。 【クリエイター派遣】 ●実施手法：ハンズオン支援型 ●実施時期：令和8年8月～令和9年3月 ●実施場所：事業者または商工会議所（オンライン含む） ●実施内容：実際にクリエイターを活用したい事業者に対して、クリエイターを派遣し、Web ページ、商品パッケージ、ブランド設計、販促物制作、情報発信を伴走型支援を実施する。			
事業分野		クリエイター活用促進			
主な事業の目標	総支援対象企業数	設定根拠及び募集方法⇒	【設定の根拠】 少人数制（20名程度）のマッチング交流会を2回実施することで、クリエイターとクリエイターを活用したい事業者を計40社支援する。 交流会に参加された方を中心に、クリエイター派遣6社および派遣するクリエイター2社の支援を目指す。		
		48 社	【募集方法】 各団体で広報や販路開拓に課題を抱えている企業にアプローチを行う。		
	成果指標	代表指標	異業種とのマッチングによりビジネスが拡大した事業者数	数値目標	8 社
	その他目標値	目標値の内容⇒			
		社			

		積算単価		支援企業数		係数		補助対象事業費	
		⇒	40,400	円 ×	40	社 ×	1.00	=	1,616,000
事業の運営経費 算定基準 (行が足りない場合は、⇒の行に 挿入)	⇒	101,000	円 ×	8	社 ×	1.00	=	808,000	円
			円 ×		社 ×		=		円
			円 ×		社 ×		=		円
			円 ×		社 ×		=		円
			円 ×		社 ×		=		円
		計		48	社	(小計)		2,424,000	
個別支援に要する経費 算定基準 (行が足りない場合は、⇒の行に 挿入)	⇒		円 ×		社 ×		=		円
			円 ×		社 ×		=		円
			円 ×		社 ×		=		円
			円 ×		社 ×		=		円
			円 ×		社 ×		=		円
		計			社	(小計)			円
補助対象事業費 計		計						2,424,000	円
算 出 額	受益者負担		円		受益者負担額の積算				
	補助対象事業費		補助率				(受益者負担)		
	2,424,000	円 ×	1.00	=	2,424,000	円	(円)		
補助金の団体配分 (「代」欄には、中核団体またはヒ アリングで説明する代表団体に○)	代	商工会・会議所名		配分額		支援企業数	役割（配分の考え方）		
	○	堺商工会議所		2,424,000 円		48			
				円					
				円					
				円					
				円					

別紙：積算根拠となる支援対象企業数と支援対象企業の変化について

事業 の 目 標 ①	支援対象企業数の合計	設定根拠及び 募集方法⇒	【クリエイターとのマッチング交流会】 少人数制（20名程度）のマッチング交流会を2回実施することで、クリエイターと クリエイターを活用したい事業者を計40社支援する。 募集方法は、各団体で広報や販路開拓に課題を抱えている企業にアプローチを行う。			
	支援対象企業 の変化	指標	マッチング交流会によりクリエイター派遣に結びついた事 業所数		数値目標	8 社
	その他目標値	目標値の内容⇒				
事業 の 目 標 ②	支援対象企業数の合計	設定根拠及び 募集方法⇒	【クリエイター派遣】 クリエイターとのマッチング交流会に参加した企業を中心にアプローチを行い、クリ エイター派遣6社および派遣するクリエイター2者を目指す。			
	支援対象企業 の変化	指標	クリエイターの派遣によりビジネスが拡大した事業者数		数値目標	8 社
	その他目標値	目標値の内容⇒				

【備考】

※別添で補足する内容があれば添付してください。

事業名		スモールビジネス支援事業	事業番号	2
事業の概要	事業概要	創業予定者を対象に、創業の大まかな流れや基礎知識を学んでもらうセミナーやゼミ、交流会を開催し、創業に関する不安を解消するとともに新たなビジネスチャンスを創出する機会とする。		
	事業の目的 （現状や課題をどのような状態にしたいか） 企業ニーズ （内容・把握方法等）	【事業の目的】 スムーズに創業するためには、創業に関する基礎知識や創業に対する思い・アイデア等を形にする必要があり、具体的な創業計画が必要であるが、実際にはどのような準備を行っていいかわからないという方が多い。さらに、創業後の事業が軌道に乗るためのネットワーク作りも必要でありながら、気軽に情報交換が可能な交流の場が不足している。そこで、創業に関する知識や事業コンセプト、収支計画の作成方法に加え、参加者同士で交流を深めることで、創業者の創出の拡大を図る。 【企業ニーズ】 例年開催している創業系事業にて、創業者が多数参加されている。また、創業に関する当所への相談も増えつつあり、セミナーやゼミ、交流会事業の開催を強く求められている。		
	支援する対象 （業種・事業所数等）	堺市内外の創業検討者。将来に創業を行いたいとの希望は持っているものの、何から始めたらいいのかわからない、どのような準備が必要であるかという創業の基礎知識が不足しており、創業への一歩が踏み出せていない者。また、創業準備を一通り終えている方には、準備状況の再確認の場としてを活用してもらう。		
これまでの取組状況 ※地域活性化事業からの振り替えて実施する事業の場合に記載すること。		【創業準備セミナー】 1回目：日時：令和7年7月23日（土）13:30～16:30 テーマ：女性創業応援セミナー＆交流会 場所：当所2階大会議室・オンライン 参加者：24名 内容：受講者を女性に限定して、創業を考えている方や、創業間もない方を対象に、無理なく創業できる方法を学び、また情報交換や相談が出来る創業期の横のつながりを構築できる内容にて開催。 2回目：日時：令和8年2月14日（土）13:00～17:00 テーマ：初心者も不安解消！創業支援セミナー 参加者：47名 場所：当所2階大会議室・オンライン 内容：創業を考えている方や創業間もない方を対象に、創業に必要な経営者マインドをはじめ、基本手続き、創業計画の作成ポイント、創業後の売上確保策やマーケティングの考え方等を学ぶ内容にて開催。 【創業ゼミ】 日時：令和7年9月20日（土）・10月4日（土）・11日（土）・18日（土）全日10:00～17:00 場所：当所2階大会議室 参加者：39名 内容：創業を考えている方や創業間もない方を対象に、創業に関する知識や事業コンセプト、収支計画の作成方法に加え、参加者同士でのネットワークが構築できる内容にて開催。 【創業者交流会】 日時：令和7年12月22日（土）14:00～17:00 場所：当所2階大会議室 参加者：61名 内容：創業を考えている方や創業間もない方を対象に、創業・経営に関する悩みの解消や、共有し合えるネットワークが構築できる内容にて開催。		
具体的な実施内容 ※いつ・どこで・何を・どのようにするのかを時系列順に明確に記載すること。 ※成果指標の実現に向けた取組が分かるよう		創業を考えている方を対象に、創業に関する基礎知識を学べるセミナーを開催。創業に関する知識や事業コンセプト、収支計画の作成方法に加え、参加者同士で交流を深めることができる創業ゼミ。更に、創業・経営に関する悩みの解消や共有し合えるネットワーク構築ができる創業者交流会を実施する。 【創業準備セミナー】 ●事業手法：人材育成型 ●開催時期：令和8年7月～8月の土曜又は日曜日 ●実施場所：堺商工会議所大会議室（オンラインでも検討） ●実施内容：創業の心構え、アイデアの固め方、創業に必要な手続き、創業のために何から始めればいいのか等を中心に行う。 【創業ゼミ】 ●事業手法：ハンズオン型 ●開催時期：令和8年9月～10月頃。全4回開催で時間は10時～17時とする。 ●開催時期：堺商工会議所会議室 ●実施内容：創業に関する大まかな流れや基礎知識は習得しているものの、具体的な創業準備が進んでいない、または創業計画書作成方法の知識不足や事業コンセプトが未確定な創業希望者を対象に支援を行う。 本ゼミでは、事業コンセプトの明確化を軸に、自身の強みを活かした創業計画書の作成をはじめ、		

堺商工会議所

うに記載すること。		販売戦略や資金繰り計画の立案までを一体的に学ぶ実践型（ハンズオン型）カリキュラムとする。 講義形式による創業計画書作成のポイント解説に加え、講師による個別指導やグループワークの時間を設け、具体的な計画書完成を目指す。 併せて、先輩創業者や講師による体験談（創業時の苦労や工夫等）の講話を予定し、創業に向けた実践的な気づきとモチベーション向上を図る。 なお、本ゼミを全て受講することで特定創業支援事業の認定を受けることが出来る。 【創業者交流会】 ●事業手法：人材交流型 ●開催時期：令和8年11月～12月頃 ●開催時期：堺商工会議所会議室 ●実施内容：創業予定者と創業間もない事業者に対して、気軽な交流を深める場を提供することで、創業に大切な人脈・取引拡大等の悩みを共有し、今後の経営課題を解決し、新事業・創業予定者の創出を図る。									
事業分野		スモールビジネス支援									
主な事業の目標	総支援対象企業数	設定根拠及び募集方法⇒	【創業準備セミナー】 過去の実績を踏まえ、90名を支援する。 【創業ゼミ】 過去の実績を踏まえ、40名を支援する。 【創業者交流会】 過去の実績を踏まえ、60名を支援する。（高石商工会議所5名）								
		190 社	募集方法はいずれも、当所ホームページ掲載、当所Facebook掲載に加え、SNS広告を活用するとともに、メルマガ配信、創業相談者へのDM発送、チラシ配架等を行う。								
	成果指標	代表指標	創業者数					数値目標	27 者		
	その他目標値	目標値の内容⇒									
		社									
事業の運営経費算定基準 （行が足りない場合は、⇒の行に挿入）	⇒	積算単価		支援企業数		係数		補助対象事業費			
		20,200	円 ×	90	社 ×	1.00	=	1,818,000	円		
		101,000	円 ×	40	社 ×	1.00	=	4,040,000	円		
		40,400	円 ×	60	社 ×	1.00	=	2,424,000	円		
			円 ×		社 ×		=		円		
			円 ×		社 ×		=		円		
			計	190 社	(小計)		8,282,000				
	個別支援に要する経費算定基準 （行が足りない場合は、⇒の行に挿入）	⇒	積算単価		支援企業数		係数		補助対象事業費		
				円 ×		社 ×		=		円	
				円 ×		社 ×		=		円	
			円 ×		社 ×		=		円		
		円 ×		社 ×		=		円			
		計	社	(小計)				円			
補助対象事業費 計				計	8,282,000		円				

	算出額	受益者負担		円		受益者負担額の積算	
		補助対象事業費		補助率		(受益者負担)	
		8,282,000	円	×	1.00	=	8,282,000 円 (円)
	補助金の団体配分 (「代」欄には、中核団体またはヒアリングで説明する代表団体に○)	代	商工会・会議所名	配分額		支援企業数	役割(配分の考え方)
		○	堺商工会議所	8,080,000 円		185	創業者交流会のみ、高石商工会議所(5社)と共催。 @40,400円×5社=202,000円
			高石商工会議所	202,000 円		5	
				円			
				円			
				円			

別紙：積算根拠となる支援対象企業数と支援対象企業の変化について

事業の目標①	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒	【創業準備セミナー】 過去の実績を踏まえ、90名を支援する。 当所ホームページ掲載、当所Facebook掲載に加え、SNS広告を活用するとともに、メルマガ配信、創業相談者へのDM発送、チラシ配架。			
	支援対象企業の変化	指標	創業の心構えや必要な手続きなどの創業するにあたって必要な知識を獲得できたと回答した者の数		数値目標	70 名
	その他目標値	目標値の内容⇒				
事業の目標②	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒	【創業ゼミ】 過去の実績を踏まえ、40名を支援とする。 当所ホームページ掲載、当所Facebook掲載に加え、SNS広告を活用するとともに、メルマガ配信、創業相談者へのDM発送、チラシ配架。			
	支援対象企業の変化	指標	創業計画書(コンセプトが中心)を作成し、創業計画を明確化した人数。		数値目標	20 名
	その他目標値	目標値の内容⇒				
事業の目標③	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒	【創業者交流会】 過去の実績を踏まえ、60名を支援とする。 当所ホームページ掲載、当所Facebook掲載に加え、SNS広告を活用するとともに、メルマガ配信、創業相談者へのDM発送、チラシ配架。			
	支援対象企業の変化	指標	創業の不安解消または新事業展開に繋げるための交流数		数値目標	400 件
	その他目標値	目標値の内容⇒				

【備考】

※別添で補足する内容があれば添付してください。